# MOBO

## MOBO Keyboard 2 折りたたみ式 Bluetooth® キーボード

Bluetooth<sup>®</sup>

#### 取扱説明書

本紙に記載された内容は製品や OS のバージョンによって変更される場合がございます。 記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、内容の正確性については 保証致しかねます。当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。 また、本紙内には付属しない製品の画像や用語が記載される可能性がございますが、 付属品については本紙やパッケージの付属品欄に記載がある物のみとなります。 他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、品名は 一般的に各社の登録商標または商標です。

## 安全上のご注意(必ずお守りください。)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為 必ずお守りいただくことを記載しております。



- 1 -

#### ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能となります。 電波方式は GFSK 方式で、干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。 ● 万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した際は、使用場所を変更するか、 本製品の使用を停止してください。
- ※「他の無線局」とは、2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器、他の同種無線局、 工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、 免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、 工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。 また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。 ・電子レンジ付近の磁場や静電気、電波障害が発生するところ ・同じ周波数の電波を使用しているものの近く
- 本製品は、工事設計認証を受けています。以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。 ・本製品を分解/改造すること
- 本製品の認証番号や認証ロゴ等を故意に消したりすること

#### 警告

- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、 誤作動や、動作の低下、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。 本製品の雷波で各種電子機器や医療機器などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式機器を航空機内で使用することは、 法律で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源は必ず切ってください。
- 本製品は、日本国内のみでの使用を対象にした製品です。 本製品を日本国外で使用された場合、弊社では一切の責任を負いかねます。 また、弊社が提供する情報に関連して生じた、直接的、あるいは間接的損害を含むすべての損害に ついて、責任を負うことはできませんので、自己責任のもとに弊社情報をご利用ください。

#### / € 危険

- ◎ ・本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。 破裂や発火の原因となります。 ・本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器具の傍で使用、もしくは
- 0 保管をしないでください。破裂や、発火の原因となります。
- 本製品の分解、改造を行わないでください。発熱、破裂、発火、火傷、感電の原因と 0 なります。また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応を お断りさせて頂く事があります。
- ◎ ・各種端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火、火傷の原因となります。

#### / 警告

- ◎ ・本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、すぐに 取り外して全てのケーブル類を抜き、一旦使用をやめてください。
- そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因となります。 ・本製品の使用中に煙が出たり、異臭、異音、異常な発熱をした場合は、すぐに 0 ケーブル類を取り外して使用をおやめください。そのまま使用を続けると
- ショートや発熱、感電等の原因となります。 水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。
- 液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。
- ŏ
- 濡れた手で本製品に触らないでください。
  小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置、または放置しないでください。
- 00 プラグやコネクタやその周辺にほこりが付着した場合は、 乾いた布で拭き取ってください。
- ケーブルに負荷をかけたり、無理な力で巻いたりしないでください。
- 製品やケーブルを加工したり、傷つけたりしないでください。 0
- 各種コネクタやケーブルは根元までしっかりと差し込んでください。
- $\overline{\mathbb{A}}$ 各種コネクタやケーブルを挿したまま持ち運ばないでください。

#### ⚠注意

- ・静電気による破損を防ぐ為、本製品に触れる前に体の静電気を取り除いてください。 本製品の破損、または接続機器のデータが消失する可能性があります。 0
- ・動作環境内でご使用ください。機能低下、発熱等の原因となります。 ◎ ・以下のような場所で使用、設置をしないでください。感電や火災の原因となります。
- 1. 強い磁界が発生するところ 2. 火気の周辺や熱のこもるところ
- 3. 漏電等を引き起こす、水や水場の近辺
- ・有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- Õ ・本製品を熱がこもる状態で使用しないでください。
- 0 コネクタやケーブルは接続の方向を確認した上で差し込んでください。 0 ・使用中は熱を持ちます、低温火傷の原因となりますので長時間触れないでください。 ※異常な発熱をした場合はすぐに使用をやめてください。

#### - 2 -

#### 製品仕様

キー配列	日本語 JIS 配列			
キー数	83 =-			
キースイッチタイプ	パンタグラフ(アイソレーションタイプ)			
キーピッチ	19mm (一部 16.6mm/14.3mm)			
キーストローク	1.5mm			
キー耐久回数	約 300 万回			
Bluetooth® 規格	Bluetooth 5.1 Class2			
対応プロファイル	HID			
通信方式	GFSK			
電波周波数	2.4GHz			
動作可能距離	最大 10m(Bluetooth® 接続時・遮蔽物なきこと)			
有線接続	可能(USB インターフェース)			
USB コネクタタイプ	USB-C			
定格電圧	3.1V-4.2V			
靈酒	内蔵リチウムポリマー充電池 (Bluetooth® 接続時)			
	USB バスパワー(USB 接続時)			
バッテリー容量	210mAh			
充電時間	最大約4時間			
連続使用時間	最大約 84 時間			
動作環境	温度 5 ~ 40℃、湿度 30 ~ 80%(結露なきこと)			
対応 OS	Windows11/Windows10/macOS/iOS/iPadOS			
	【iOS16.1 / iPadOS16.1 以降】日本語配列キーボードとして動作。(OS 側の設定必要) 【iOS16 / iPadOS16 以前】OS 側の割限により英語配列キーボードとして動作。かれるカキ対応			
材質				
キーキャップ印字	$\chi = \chi =$			
ま島	フルクロ洞(00 コークインク)			
<u></u>	〒 3、〒本麻 200g7 スランド377 ・172g 折りたたみ時・166(W) × 120(D) × 15(H) mm			
本体サイズ	使用時:291(W) x 120(D) x 13(H) mm			
	USB ケーブル (Δタイプオス - Cタイプオス / ケーブル長・約15m)			
付属品	国田スタンドカバー 取扱説明書  取説明書  取扱説明書  取扱説明書  取扱説明書  取扱説明書  取扱説明書  の  取扱説明書  の  取扱説明書  の  取扱説明書  の  取扱説明書  の   の    の    の       の    の			

本紙に掲載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標又は登録商標です。 ※OSアップデートやOSの仕様変更により、動作対応の内容が変更になる場合があります。

- 4 -

トラブルシューティングや製品に関するFAQに関しては、 下記のページでも公開しておりますので、ご参照ください。 https://mobo-jp.com/faq

#### パッケージ内容



#### キーボードを開いて使う

入力時に、両サイドがたわまないように、左右のスタンドを立ち上げます。 キーボードを使用しない際(持ち運びの際)は、スタンドを元の位置に戻してください。 立てずに使用すると、内部キーモジュールに負荷がかかり、故障する恐れがあります。 必ず立てて使用してください。



#### 主な機能の説明



回洗回

#### <u>キーボードの電源を ON にする</u>

キーボードを開くと自動的に電源が ON になります。 開いてから 10 秒間程度「Power」LED ランプが緑色に点灯します。 閉じるとキーボードの電源が OFF になります。

●スリープモードについて キーボードを開いた状態で、長時間使用しないと、自動的にキーボードがスリープモードに 切り替わります。スリープ解除は、いずれかのキーを1~2秒間長押ししてください。

#### キーボードを USB 有線接続する

本製品は、パソコンと USB ケーブルで接続し、有線キーボードとしても使用できます。

1 付属の USB ケーブルを USB-C コネクタを MOBO キーボード 2 の USB-C ポートに接続します。 2 付属の USB ケーブルの USB-A コネクタを、パソコンの USB ポートに接続します。

3 Fn キーを押しながら、E( ( ) キーを押し、USB 有線接続します。

※市販の変換アダプタ等を用いた、iOS/iPad OS デバイスとの接続は、動作保証致しません。 予めご了承ください。

※USB ハブや KVM スイッチ等を経由して接続した場合、キーボードが正しく認識されない場合や、 誤動作の恐れがあります。個別の相性については、サポート致しません。予めご了承ください。

#### キーボードを充電する







#### ペアリングする (Windows10、11 の場合)

※下記は、Windows® 標準の Bluetooth® 機能を使用する場合の説明です。 お使いの端末によっては、独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。その際は、 それぞれの端末の取扱説明書をご確認ください。

#### 1 「設定」 画面を表示する

「スタート」にカーソルを合わせ右クリック、「設定」を左クリックします。 ※「スタート」… 画面左下の、Windows マークをタップ。

Windows10 の場合	î	
タスク マネージャー(T)		
設走(N)		
エクスプローラー(E)		
検索(S)		
ファイル名を指定して実行(R)		
シャットダウンまたはサインアウト(U)	>	

#### 2「デバイス」画面を表示する

「デバイス」をクリックします。



#### 左端のメニューから 「Bluetoothとデバイス」をクリックします。 >>,754 Bluetooth とデバイス ∥ 個人用設定

離 アプリ

ows11の場合

を指定して実行

#### **3** Bluetooth®の設定確認

Windows10 の場合

左のデバイスメニューより「Bluetoothとその他の デバイス」をタップします。「Bluetooth」がオフの場 合はオンにします。



#### Windows11 の場合

左端のメニューから「Bluetoothとデバイス」 をクリックします。 「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。 / 個人用設定 "デバイス"横の「デバイスの追加」アイコン か右上「+デバイスの追加」アイコンを クリックします。



Bluetooth とその他のデバイス

+ Bluetooth またはその他のデバイスを追加する

#### Windows 10、11 使用時の ホットキー・修飾キーなど



★スタートキー=Windows キー

可能です。 P機能などの

OS 側か止しく	日本語	音配列言	役定となっている際は、上記配列図の印字の通り、人力か可能です。
また、Windows	s10、'	11パン	ノコンと接続時の、Fn キーと同時押し動作、マルチメディア機能など
ホットキー、修	飾キ	一等の	操作方法は下記の通りです。
■マルチメディ	r ア機	能なと	でのホットキーの操作方法
Fn + F1	=	*	モニターの輝度 DOWN(※1) ※1…ノート PC やタブレットの
Fn + F2	=	*	モニターの輝度 UP(※1) 内蔵モニターのみ動作
Fn + F3	=	Q	(検索)
Fn + F4	=	$\Delta$	(WEB ブラウザの起動)
Fn + F7	=		(前のトラックへ)
Fn + F8	=	M	(再生/停止)
Fn + F9	=		(次のトラックへ)
Fn + F10	=	8	(音声ミュート)
Fn + F11	=	₫-	(ボリュームダウン)
Fn + F12	=	<b>⊄</b> +	(ボリュームアップ)
■省スペース化	とのた	め、コ	7ルキーボードから省かれたキーの操作方法
Fn + U =	-	Ins	(Insert)
Fn + I =	= PS	c/SRq	(PrintScreen/SysRq)
Fn + 0 =	= S	crLk	(Scroll Lock)
Fn + P =	= Pu	is/Brk	(Pause/Break)
Fn + ← =	- н	lome	
$Fn + \rightarrow =$	-	End	

#### $Fn + \uparrow = PgUp$ (PageUp) $Fn + \downarrow = PqDn$ (PageDown) Fn + 右 Ctrl = 🔣 (メニュー / アプリケーションキー)



#### ペアリングする (Windows10、11 の場合) 続き

#### Windows10の場合 Windows11の場合

#### ④ デバイスを追加する

デバイスを追加するの、デバイスの種類の中から、「Bluetooth」をタップします。



#### 5 接続先を選択し、ペアリングモードを開始する

接続先のチャンネルを選択します。

選択後、Fn キーを押しながら Tab (Pairing) キーを押し、ペアリングを開始します。 ペアリングを開始すると、「State」LED ランプが、下記のように点滅します。

- チャンネル1 ( 🛜 1) でペアリング … 赤色で点滅
- ・チャンネル2(零2)でペアリング… 青色で点滅

#### 6 ペアリングを開始する

ペアリングの準備が完了すると、「MOBO K2TF83J」が表示されます。 「MOBO K2TF83J」をクリックします。



イスを追加する

デバイスの電源が入っていて、検出可能になっていることを確かめてください。接続するには 「下からデバイスを選択してくださ

MOBO K2TF83J

## 接続されると「デバイスの準備が整いました」と表示されます。

キーボード側の「State」の LED ランプが消灯し、ペアリングを終了します。 「MOBO K2TF83J」が「接続済み」となったら、正しくペアリングできています。

- 10 -

#### キーボードの配列設定変更 (Windows11の場合)

キーの印字通りに正しく入力できない場合は、OS 側でキーボードの配列設定変更が必要です。

例) · SHIFT + 2 を入力した際、「"」ではなく「@」が入力されてしまう →OS 側のハードウェアキーボード設定が、"英語配列キーボード"になっている SHIFT + 2 を入力した際、「@」ではなく「"」が入力されてしまう →OS 側のハードウェアキーボード設定が、"日本語配列キーボード"になっている

※Windows プラグアンドプレイなどが要因となり、OS 側の設定が勝手に変更されてしまう 場合があります。その際は、下記の方法で設定変更を行ってください。

設定変更には、管理者権限でサインインされている必要があります。予めご確認ください。 【変更方法】

- 1. 左下の Windows アイコンをタップ(キーボードのスタート「Windows」キーを押す) または画面の右端をスワイプし、アクションセンターを立ち上げます。 「設定」のアイコン(歯車アイコン)をタップし、Windowsの「設定」を立ち上げます。 2.「時刻と言語」をタップします。
- 3.「言語と地域」をタップします。
- 4.「言語」の「日本語」の右端の"…"アイコンをタップし、「言語のオプション」をタップします。
- 5.キーボード欄の「キーボードレイアウト」の右端の「レイアウトを変更する」をタップします。
- 6. 本製品は日本語 JIS 配列キーボードですので、印字通りに入力したい場合は、レイアウトの
- 設定が「日本語キーボード (106/109 キーボード)」である必要があります。 レイアウトの設定が「英語キーボード(101/102 キーボード)」になっている場合は、 「日本語キーボード(106/109キーボード)」に変更し、サインアウトします。
- ■紙面スペースの都合で、Windows10、macOS機器におけるキーボードの配列設定変更、および Bluetooth®デバイスの接続手順については割愛致します。Microsoft社、Apple社のWEBページ 等をご参照ください。
- iOS/iPadOSには、WindowsやmacOSのような、ハードウェアキーボードレイアウトの設定変 更する機能(外付けキーボードの物理配列にOSを合わせる機能)はありません。

#### Android OS での使用について

Andorid OS(バージョン4.1以降)機器が、USB On-The-Go による有線接続、 Bluetooth®接続およびHID プロファイルに対応していれば、当キーボードの使用可能ですが、 下記の理由により、弊社では動作保証を致しません。

- ◎Android OSは、オープンソースOSであるため、各Android機器メーカー毎に、 ハードウェアキーボードの動作方法も異なります。弊社では、市場にあるすべての機器 の動作を確認することはできないため、配列図通りの入力を保証できません。 設定方法は、各デバイスの取扱説明書をご参照ください。
- ◎Andorid OSにインストールしている IMEの仕様により、修飾キーや機能キーなどを 使用できない、または印字と別の動作になる場合があります。
- こちらは、各ソフトウェア側の仕様によるもので、本製品の不具合ではありません。 ◎弊社から専用のアプリケーション等の配布は行っておりません。予めご了承ください。

#### - 12 -

#### ペアリングする (iOS・iPad OS の場合)

※iOS/iPadOS 14の画面を例に説明しています。

1 設定」を表示する 2 Bluetooth®の設定確認 「設定」をタップします。 「Bluetooth」をタップします。 ᅙ Wi-Fi



### オフ \* 「Bluetooth」がオフの場合は、オンにします。 Bluetooth

#### 3 接続先を選択し、ペアリングモードを開始する

接続先のチャンネルを選択します。 選択後、Fn キーを押しながら Tab (Pairing) キーを押し、ペアリングを開始します。 ペアリングを開始すると、「State」LED ランプが、下記のように点滅します。

- ・チャンネル1( 🛜 1)でペアリング … 赤色で点滅 ・チャンネル2 ( ②2 ) でペアリング … 青色で点滅

#### ▲ ペアリングを開始する

ペアリングの準備が完了すると、「MOBO K2TF83J」が表示されます。 「MOBO K2TF83J」をタップすると、ペアリングされます。

デバイス きょう		
MOBO K2TF83J		
自分のデバイス	•	
MOBO K2TF83J		接続済み (1)

キーボード上部の「Status」LED ランプが消灯し、ペアリングを終了します。 「MOBO K2TF83J」が「接続済み」となったら、正しくペアリングできています。

- 13 -

#### macOS 使用時の ホットキー・修飾キーなど

macOS 機器接続時のホットキー・修飾キーの操作に関しては、14 ページにある iOS 向けの 配列図をご参照ください。

- ●macOS 独自の修飾キー(Cmd X キー、英数キー、かなキーなど)は、黒背景・白抜きで 印字しています。マルチメディア機能などのホットキーとファンクションキー (F1 ~ F12)の
- 操作方法は、基本的には、iOS 機器接続時と同様ですが、下記の2キーのみ動作が異なります。 ➡ Mission Control (Ctrl+上矢印キー同様)

F4= - - (ブラウザの起動) F5= - (オンスクリンキーボードの ON/OFF) → 動作しない

※モニターの輝度調整 (F1,F2)は、モニター内蔵機種のみで動作します。

※macOSの「F1、F2などのキーを標準のファンクションキーとして使用」など一部利用できな い機能があります。F キーは Fn キーとの合わせ押し動作となります。

■紙面スペースの都合で、macOS におけるキーボードの配列設定変更、および Bluetooth® デバイスの接続手順については割愛致します。APPLE 社の WEB ページ等をご参照ください。

#### ペアリング・無線接続における注意点(※必ずご確認ください)

- WindowsUpdate など OS のバージョンアップ等の後に、OS 側の什様でペアリング情報が 消去される場合があります。以前のペアリング情報を削除し、パソコン・タブレット等の 再起動を行ったのちに、ペアリング作業を再度やり直してください。
- USB ドングルタイプの受信機を使って、本製品とのペアリング・接続を行う際は、 USB2.0 ポートヘドングルを接続してください。USB3.0 ポートに接続した場合、 電波干渉が発生し、接続が不安定になったり、接続できない場合があります。
- 接続先のパソコン等と本製品の間に遮蔽物、特に磁性体(鉄の机など)がある場合、 接続が不安定(例:文字が入力され続けるなど)になったり、接続できない場合があります。 接続先機器と本製品の間に、できるだけ遮蔽物を置かずにご使用ください。
- 接続先のパソコン等が、Wi-Fiの 2.4GHz 帯を利用している場合、混線が発生して、 接続が不安定(例:文字が入力され続けるなど)になったり、接続できない場合があります。 そういった場合は、一旦接続先機器の Wi-Fi を OFF にするか、5 Ghz 帯など他の周波数帯での 接続に切り替えてお試しください。
- Windows10、11 パソコンの場合、パソコンの再起動した際、それまで使用可能だった本製品が 突然動作しなくなったり、意図せずに接続が切断・スリープ状態になったり、 再接続できなくなったりする場合があります。

その際は、OS 側で "Bluetooth の省電力設定"を OFF にしたり、USB ドングルタイプの 受信機を使用している場合は、"USB のセレクティブサスペンド"を無効にしてください。

#### iOS・iPad OS 使用時の ホットキー・修飾キーなど

◎ OSの仕様変更により、iOS16.1 / iPadOS16.1 以降では、外付けの日本語配列キーボードを印字 通りに使用可能になりました。使用するためには、OS側の設定変更が必要です。

1.キーボードを使用する端末と接続し、「設定」を表示する 2.一般>キーボード>ハードウェアキーボード>Keyboard Type と進み、"JIS(日本語)"を選択する。 3.設定を有効化するため、iPhoneやiPadを再起動する。 ※上記操作は、本キーボードの機能ではなくOSの機能です。設定がうまくいかない場合は、

Apple社のサポートへお問い合わせください。

◎ iOS16.1 / iPadOS16.1 より古いOSでは、本キーボードは「英語 US 配列キーボード」として動作 します。これは iOS / iPadOS 側からの制限によるもので、キーボード本体の不具合ではありま せん。また、かな入力モード非対応です。「英語 US 配列キーボード」に存在しない・使用しない キー等は、キーを押しても入力されません。(下図の黒塗りのキー位置)

◎ 下図の通り、英語 US 配列として動作する場合のキー印字や、iOS / iPadOS 独自の修飾キー (Cmd X キー、英数キー、かなキーなど)は、黒背景・白抜きで印字しています。



iOS・iPadOS のデバイスとの接続時の、Fn キーと同時押しで動作するキー、マルチメディア機能 などのホットキー、修飾キー等の操作方法は下記のとおりです。

■マルチメディア機能などのホットキー とファンクションキー (F1 ~ F12)の操作方法						
F1	= 🛞	モニターの輝度 DOWN	Fn + F1	=	F1	
F2	= 🛞	モニターの輝度 UP	Fn + F2	=	F2	
F3	= Q	(検索)	Fn + F3	=	F3	
F4	= 🛆	(ホーム画面に戻る)	Fn + F4	=	F4	
F5	= 📟	(オンスクリーンキーボードの ON/OFF)	Fn + F5	=	F5	
F7	=   • •	(前のトラックへ)	Fn + F6	=	F6	
ES	= 50	(亜生/信止)	Fn + F7	=	F7	

= 🔞 (音声ミュート ※1) F10 = 🚺 (ボリュームダウン) F11 F12 = 🚮 (ボリュームアップ) Fn + ← = Home  $Fn + \rightarrow = End$ Fn + ↑ = PgUp (PageUp)  $Fn + \downarrow = PgDn$  (PageDown)

F9

※1…iOS/iPad OSでは一部の機器で利用できません。

Fn + F8

Fn + F9

= F8

Fn + F10 = F10

Fn + F11 = F11

Fn + F12 = F12

= F9

- 14 -

#### 製品保証書

■ 保証内容について

本保証書は製品が万が一故障した場合、ご購入頂いた日から保証期間内の保証を行うものです。 製品の初期不良はご購入日から1週間とし、初期不良と認められた場合は商品を交換致します。 保証期間内で初期不良と認められない場合は製品を修理なします。 また、本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

■ 無償保証範囲について

= ▶ (次のトラックへ)

下記の場合には、保証対象外となります。 1)保証書及び、販売店、購入年月日の確認ができる購入証明書がない場合は無効となります。

- 保証書は日本国内のみで有効です。 (保証書は日本国内のみで有効です。 3) 本製品の効率表にはその使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、 当社はその責任を負いません。
   (保証期間穴でも次のような場合は有償での修理となります。 A) 通常の使用以外の操作で発生した場合の故障または損害 B) 改造されたり不当な修理をされたことに起因する故障または損傷

- お買い上げ後輸送されたことに起因する故障または損傷
- )) 地震、風水害そのほか不測の事故による損傷
- 5)2歳、国小音でのはの小海の時間による東陽 E)本尿証書を提示されない場合 F)保証書の所定事項の未記入、訂正された場合 G)オークションなどを含む中古販売品・個人売買品・未開封品の二次販売等で購入した場合

■ 修理について

修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、

- 弊社サポート窓口へ直接お問い合わせください 修理をご依頼頂く際の送料はお客様のご負担となります。尚、弊社は運送中の製品の破損、
- いては一切の責任を負いません
- 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。

■ 免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、
- 4 安山の仏像にシッパ、外社に回線にには至八な短スかの多場合でから、 弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品開入代金を上限とさせていただきます。 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の 補償等につきましては、弊社は一切責任を負いません。

保証期間	お買い上げE	日 年	月	日	より	1 年間
製品型番 Model No.		AM-	KT2F83J			
■お客様情報 お名前 (会社名) ご住所 〒 お電話番号						
FAX Eメールアドレス						
■ 保証規定に関する注意点 ・本書内に掲載している保証書は、日本国内でのみ有効です。						
Warranty policy Our service and warranty is only provided domestically in Japan						